

勝利の鍵はすぐれた指導者と党と人民大衆との一心団結

チュチェ思想の生命力と朝鮮労働党第8回大会報告の正当性

ニュートン・バレンツィ

ウガンダチュチェ思想研究全国委員会組織委員長

親愛なる同志の皆さん、そして参加者の皆さん。

チュチェ思想の創始者であり、朝鮮民主主義人民共和国の建国の父である金日成閣下の生誕 109 周年を迎えるにあたり、「金日成主義・金正日主義に関するインターネット国際セミナー」に参加できることに感謝の意を表します。

また、このセミナーを主催してくださったチュチェ思想国際研究所にもご挨拶申し上げます。

社会における指導者の決定と行動が、その国の人々の進歩的な生活に影響を及ぼすことはよく知られています。これは指導者には権力と権威が伴い、それを利用して課題を指示するからです。金正恩同志は、独自の政治スタイルを導入し、その見事な指導力で朝鮮人民を勝利に導き、その功績によって進歩を遂げ、さらに一心同体の結束を強めてきました。朝鮮民主主義人民共和国は、朝鮮人民の利益と願望を実現することを唯一の目的とする偉大な指導者に恵まれています。朝鮮革命の目的を達成するための活動を展開している朝鮮労働党に感謝しています。

世界の他の地域では、人々は優れた指導者を選ぶ能力があると主張していますが、大国でさえ、帝国主義の力に耐えることができる真の有能な指導者を輩出することができず、有権者に指令を出すことだけに専念しているのです。

西洋帝国主義が新植民地主義を広めるために指示しているのは、実はこの指導者の弱さなのです。世界は、国家主権を守り、国際法を遵守して尊重し、妥協することなく人々の要求に訴える強力な指導者を必要としています。

金日成同志は、祖国を日本の植民地支配から解放するための初期の闘争の中でチュチェ思想を生み出しました。

金正日同志は精力的な思想・理論活動により、チュチェ思想をさらに発展させ、新しい時代に必要な金日成主義として定式化しました。

金正恩同志はチュチェ思想を本質として構成された金日成・金正日主義を定式化しました。

金正恩朝鮮労働党総書記は次のように述べています。

「金日成・金正日主義はチュチェの思想、理論、方法の全一的体系でありチュチェ時代を代表する偉大な革命思想である」

金日成・金正日主義の本質はチュチェ思想です。

今年1月、朝鮮の首都平壤で朝鮮労働党第8回大会が開催されたことは、きわめてよく知

られています。

今回の討論のテーマに関連して、朝鮮労働党第8回大会の報告書を研究することによって、チュチェ思想の生命力と朝鮮労働党第8回大会報告の正当性を論じたいと思います。

報告書の重要な内容は次のとおりです。

金正恩同志は、報告書の中で、朝鮮労働党と朝鮮人民が過去5年間に成し遂げた誇らしい成果を誇りをもって振り返っています。

第7回党大会で決定されたことを実行するための過去5年間の闘争で達成された最大の成果は、朝鮮革命の第1の原動力である政治的・思想的な力が根本的に増強されたことです。

党中央委員会は、人民第一主義に基づく政治を、党の生存と破滅、社会主義の勝利と失敗を決定的にする基本的な問題と主要な政治方式として打ち出し、それを力強く一貫して展開することによって、党と人民の一心団結を岩のように強固にし、社会主義偉業の推進力を構築し、その役割を強化することに顕著な成果を収めました。

報告は、人民第一主義に基づく政治を徹底して追求すれば、いかなる不利な主観的・客観的要因にも取り組み、いかなる重大な状況、さまざまな試練、潜在的な欠点にもかかわらず、社会主義建設のための困難な課題を容易に遂行することができるということが、この期間に再び証明された貴重な哲学であることを強調しました。

この5年間の闘争で絶えず自己の力を高めてきた成功は、長期にわたる邪悪な制裁と封鎖、甚大な災害に直面して自らの努力で成し遂げたものであり、平時の経済建設の成功に比べて数十倍の価値があります。そして、困難にもかかわらず蓄積された自己発展の力のおかげで、強大な社会主義国家に向けた朝鮮労働党と人民の大いなる前進は、より広く、より深く、より強力に加速されるでしょう。

金正恩総書記は報告書の中で、核戦争の抑止力と自主防衛力を強化するための闘いで成功を収めたことに言及しました。

国の核戦力建設という大義を達成することは、理想的で強大な社会主義国家を建設する過程で、朝鮮労働党と人民が必ず達成すべき戦略的かつ主要な目標でした。

朝鮮は、世界初の核使用国であり戦争の親玉である米国によって分断され数十年にわたって侵略国と直接対決してきました。朝鮮革命の特殊性と国家の地政学的特徴から、人民の福祉、革命の運命、国家の存立と自主的発展のために、すでに着手していた核戦力の建設を途切れることなく推進する必要がありました。

党中央委員会が、より強力な弾頭と改良された弾頭制御システムを備えた地球規模の攻撃ミサイルを開発することを決定し、国防科学者の愛国心と忠誠心に依拠してこの歴史的課題を遂行したことを想起し、朝鮮労働党創建75周年記念軍事パレードで展示された11軸自走式発射台に搭載された新型巨大ミサイルは、朝鮮核戦力の超近代性と優れた打撃能力を完全に実証したと断言しました。

国家核戦力の建設という大義の達成とその継続的な発展は、金正恩同志を頂点とする党中央委員会の組織力と指導力の勝利であり、不屈の独立信仰と勇猛な精神で死闘を繰り広げた国防科学者をはじめとするすべての朝鮮人の偉大な勝利です。

報告書では、敵の絶望的な軍備増強に対処するために国防科学分野で次々と最先端の新兵

器システムが開発され、国家の軍事技術の優位性を不可逆的なものとし、戦争抑止力と戦争遂行能力を最高レベルに高めた事実を検証しました。

党中央委員会は当期間、国の核戦力建設という大義を成功させ、国家の防衛力強化に大きな変化をもたらし、それによって国を名実ともに世界の核保有国、軍事大国の地位に引き上げ、大国がわが国と国家の利益をかけて駆け引きをしようとした時代にきっぱりと終止符を打つことができました。

金正恩総書記を長とする第7期中央委員会が、党大会の決定を実行して達成した最も重要で誇らしい勝利は、朝鮮人民と後世の人々が、戦争の惨禍から永遠に解放された尊厳ある強国で、繁栄と幸福を存分に創造できるようにしたことです。

報告書は、朝鮮労働党と共和国政府が、朝鮮半島と世界の平和と安全を確保したいという強い思いから、地域的緊張の悪化を防ぐために十分な努力と最大の忍耐力を発揮したにもかかわらず、アメリカの対朝鮮政策の敵対性は弱まるどころか極端になっていると分析しました。

金正恩総書記は、国家存立の礎であり、国と人民の尊厳と安全、平和を守るための確実な保証である国防力を継続的に強化すべきであるという革命的立場を厳粛に明らかにしました。

帝国主義が地上に残り、敵対勢力による朝鮮への侵略戦争の危険が残っている限り、朝鮮人民軍の歴史的使命は決して変えられず、国防力は新たな発展の軌道に沿って着実に強化されなければならないのです。

朝鮮労働党中央委員会の活動報告は、朝鮮労働党の活動を点検する主観的・客観的な要因を認めた偉大な実践的計画です。

朝鮮労働党中央委員会の活動報告はまた、朝鮮の革命的前進を阻む主観的・客観的要因を認め、朝鮮労働党と朝鮮の国家の活動全体を革新し、社会主義の大義を勝利の次の段階に転換するための明確な闘争課題と方法を示した偉大な実践計画です。

報告書にあるように、上述のものは朝鮮人民の運命を切り開くための闘争で得られた最も重要な成果と課題です。

チュチェ思想の生命力という点では、朝鮮労働党と朝鮮人民がこの期間に達成した輝かしい成果はすべて、朝鮮人民自身の努力と闘争によるものです。

朝鮮人民が祖国を強盛にするための勝者となったのはなぜでしょうか。

それは第一に、朝鮮人民が金正恩同志を朝鮮革命の偉大で輝かしい指導者として高く評価し、その思想と指導に忠実に従っているからです。

朝鮮民主主義人民共和国は、領土も狭く人口も少ないと言えます。朝鮮民主主義人民共和国の例では、国が小さくても偉大で優秀な指導者がいれば、人々は勝者になることが証明されています。

第二に、人民が「人間は自分の運命の主人であり、人間は自分の運命を切り開く力を持っている」と教えるチュチェ思想で徹底的に武装し、優秀な領袖と偉大な党の周りに固く結集するならば、人民は勝利者になります。

したがって、チュチェ思想の生命力は報告書に記載された対象期間に十分に証明されており、朝鮮労働党第8回大会の報告書の正当性も十分に検証されています。

金日成・金正日主義万歳
金正恩閣下万歳
ありがとうございました。